

平成30年2月実施 健康保険委員アンケート集計結果

【対象者】

福井支部健康保険委員 2,189名（実施当時）

【実施方法】

平成30年2月1日（木）発送の健康保険委員だより「けんぽPlus+」に同封。返信用封筒にて返送いただく。

【実施期間】

平成30年2月2日～平成30年3月16日

【アンケート実施の目的等について】

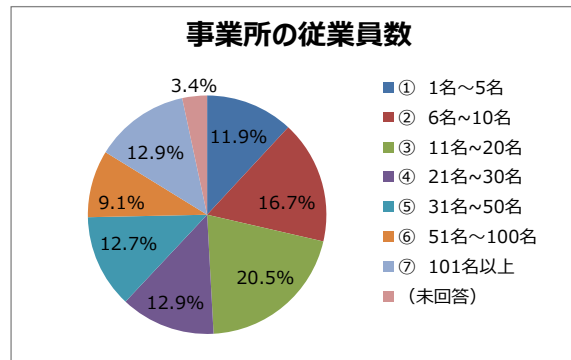
平成29年度は、健康保険委員様に対し、活動内容やサービス等の充実および発信力の強化に努めてまいりました。

そこで、今後より一層皆さまの健康保険事務手続きの効率化や、効果的な健康づくりの推進にお役立ていただける事業運営を行うことを目的に、「健康保険委員特典・サービス」および「広報」についてアンケートを実施いたしました。

回答1,042件/2,189名
(回答率47.6%)

1. 事業所の従業員数（協会けんぽ未加入者も含む）についてお答えください。

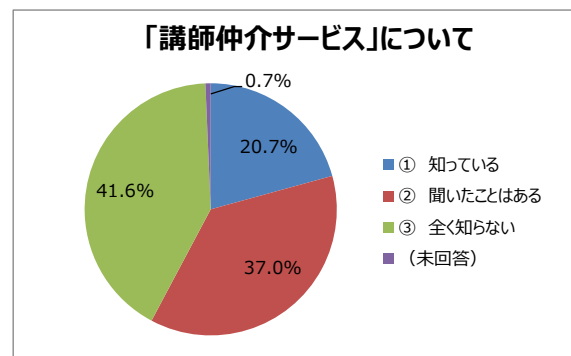
	回答数	割合
① 1名～5名	124	11.9%
② 6名～10名	174	16.7%
③ 11名～20名	214	20.5%
④ 21名～30名	134	12.9%
⑤ 31名～50名	132	12.7%
⑥ 51名～100名	95	9.1%
⑦ 101名以上	134	12.9%
(未回答)	35	3.4%
有効回答数合計	1,007	-



講師派遣仲介サービス

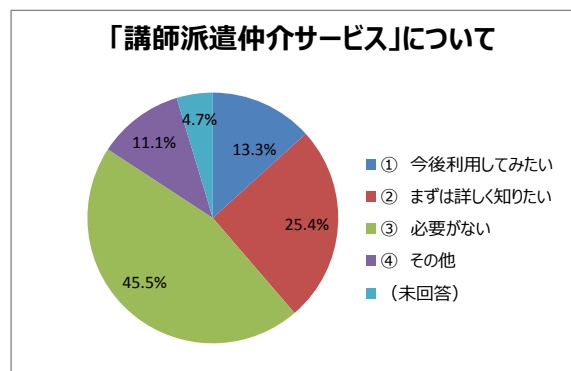
2. 「講師派遣仲介サービス」があることをご存知ですか？

	回答数	割合
① 知っている	216	20.7%
② 聞いたことはある	386	37.0%
③ 全く知らない	433	41.6%
(未回答)	7	0.7%
有効回答数合計	1,035	-



3. (Q2で①・②と回答された方)「講師派遣仲介サービス」についてお伺いします。

	回答数	割合
① 今後利用してみたい	80	13.3%
② まずは詳しく知りたい	153	25.4%
③ 必要がない	274	45.5%
④ その他	67	11.1%
(未回答)	28	4.7%
有効回答数合計	574	-



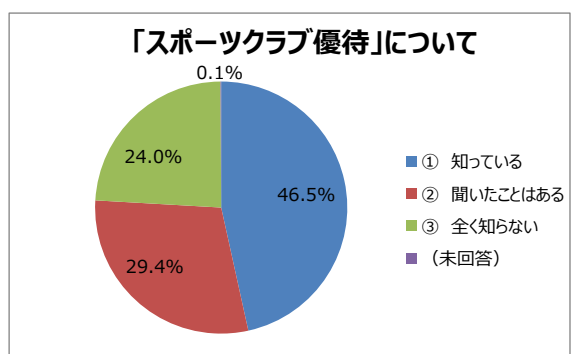
【その他】

- ・必要に応じて利用したい
- ・従業員を一斉に集められない
- ・社員が望まない

スポーツクラブ優待

4. 「スポーツクラブ優待」サービスがあることをご存知ですか？

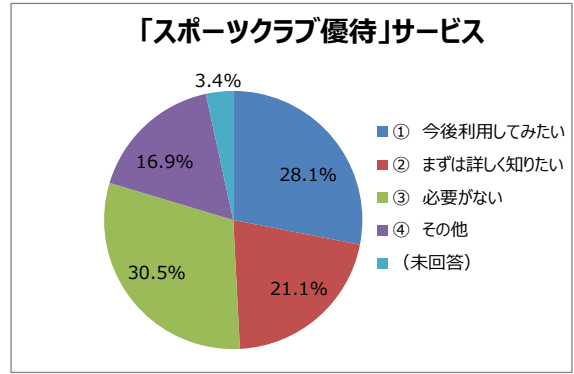
	回答数	割合
① 知っている	485	46.5%
② 聞いたことはある	306	29.4%
③ 全く知らない	250	24.0%
(未回答)	1	0.1%
有効回答数合計	1,041	-



	回答数	割合
① 今後利用してみたい	222	28.1%
② まずは詳しく知りたい	167	21.1%
③ 必要がない	241	30.5%
④ その他	134	16.9%
(未回答)	27	3.4%
有効回答数合計	764	-

【その他】

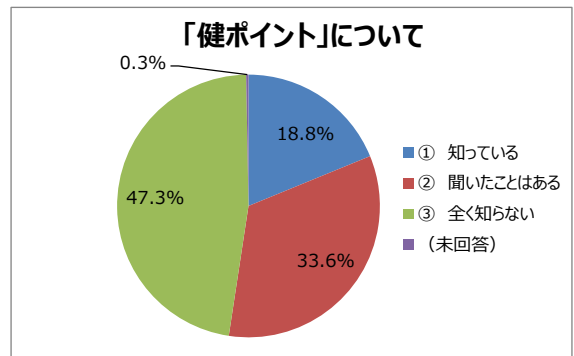
- ・社員6名で体験してきました。
- ・近くにないため利用できない。
- ・利用してみたいが、行く時間がない。



健ポイント

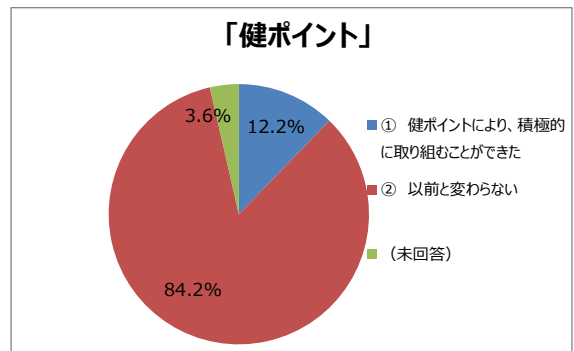
6. 「健ポイント」があることをご存知ですか？

	回答数	割合
① 知っている	196	18.8%
② 聞いたことはある	350	33.6%
③ 全く知らない	493	47.3%
(未回答)	3	0.3%
有効回答数合計	1,039	-



7. (Q6で①と回答された方)「健ポイント」は、研修会への参加や健康づくりのきっかけになりましたか？

	回答数	割合
① 健ポイントにより、積極的に取り組むことができた	24	12.2%
② 以前と変わらない	165	84.2%
(未回答)	7	3.6%
有効回答数合計	189	-



協会けんぽ福井支部の広報についてお伺いします

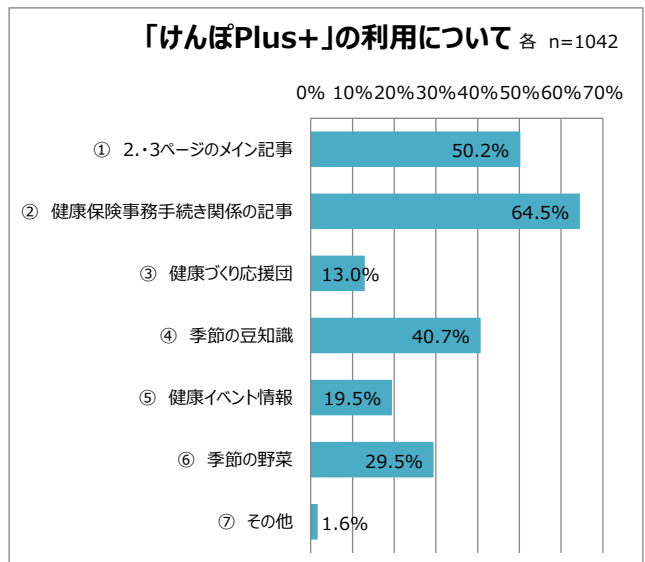
広報

8. 健康保険委員限定広報誌「けんぽPlus+」の掲載内容等についてお伺いします。(複数回答可)

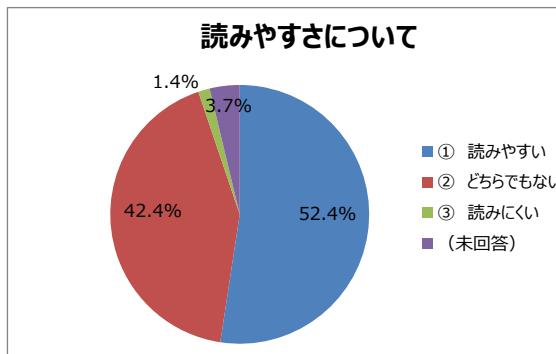
【利用しているページ】	全体割合	回答数
① 2・3ページのメイン記事	50.2%	523
② 健康保険事務手続き関係の記事	64.5%	672
③ 健康づくり応援団	13.0%	135
④ 季節の豆知識	40.7%	424
⑤ 健康イベント情報	19.5%	203
⑥ 季節の野菜	29.5%	307
⑦ その他	1.6%	17

【掲載を希望する内容があればご記入ください】

- 意外と知られていない事など。
- 季節の野菜を使った時短レシピ
- 禁煙外来院の広告
- 健康料理
- 傷病手当、高額療養手当等の事例、統計、データ調査分の発表。
- 退職関連の手続について
- 免疫力が上がるorやせる食事法または生活法。



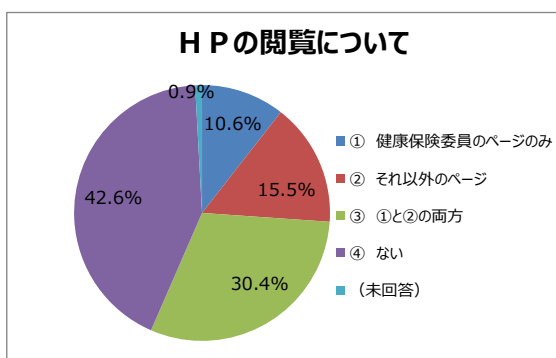
	回答数	割合
① 読みやすい	546	52.4%
② どちらでもない	442	42.4%
③ 読みにくい	15	1.4%
(未回答)	39	3.7%
有効回答数合計	1,003	-



ホームページ

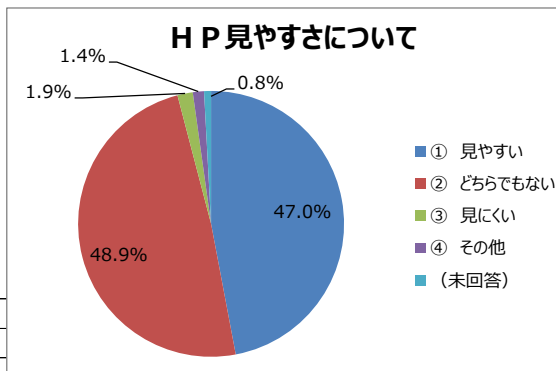
10. 協会けんぽ福井支部のホームページをご覧いただいたことはありますか？

	回答数	割合
① 健康保険委員のページのみ	110	10.6%
② それ以外のページ	162	15.5%
③ ①と②の両方	317	30.4%
④ ない	444	42.6%
(未回答)	9	0.9%
有効回答数合計	1,033	-



11. (Q.10で①～③と回答された方) 福井支部のホームページの見やすさについてお伺いします。

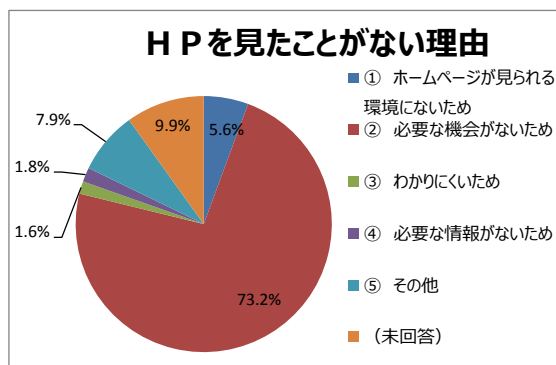
	回答数	割合
① 見やすい	277	47.0%
② どちらでもない	288	48.9%
③ 見にくい	11	1.9%
④ その他	8	1.4%
(未回答)	5	0.8%
有効回答数合計	584	-



- 【その他】
- ・ 知りたい情報がどこにあるかわかりにくい。
 - ・ 手続書類を出そうとすると、わかりにくい。フローチャート式だとありがたい。
 - ・ 社会保険加入などの時、いつもどこに送ればいいのか迷います。

12. (Q.10で④と回答された方) 福井支部のホームページをご覧いただいたことがない理由をお聞かせください。

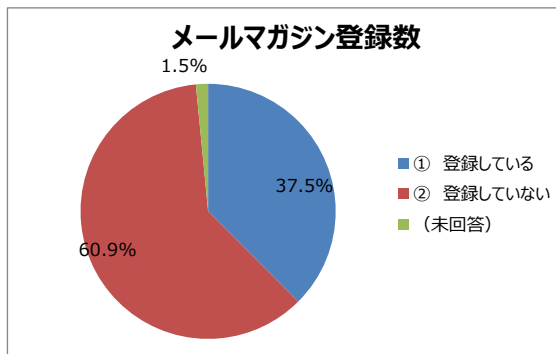
	回答数	割合
① ホームページが見られる環境にないため	25	5.6%
② 必要な機会がないため	325	73.2%
③ わかりにくいため	7	1.6%
④ 必要な情報がないため	8	1.8%
⑤ その他	35	7.9%
(未回答)	44	9.9%
有効回答数合計	400	-



- 【その他】
- ・ 広報誌やメルマガで間に合っている。
 - ・ ホームページがあるのを知らなかったため。

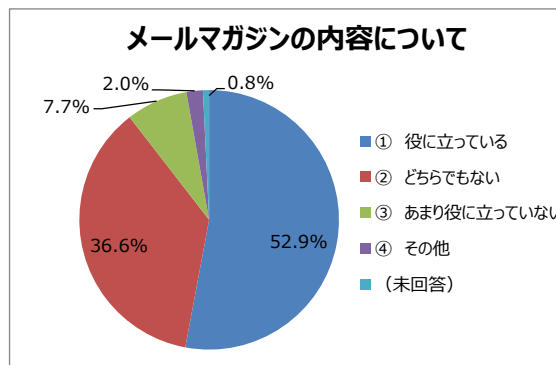
13. 協会けんぽ福井支部のメールマガジンを登録していますか？

	回答数	割合
① 登録している	391	37.5%
② 登録していない	635	60.9%
(未回答)	16	1.5%
有効回答数合計	1,026	-



14. (Q.13で①と回答された方) 月2回配信している「事務手続き編」と「健康づくり編」の内容についてお伺いします。

	回答数	割合
① 役に立っている	207	52.9%
② どちらでもない	143	36.6%
③ あまり役に立っていない	30	7.7%
④ その他	8	2.0%
(未回答)	3	0.8%
有効回答数合計	388	-

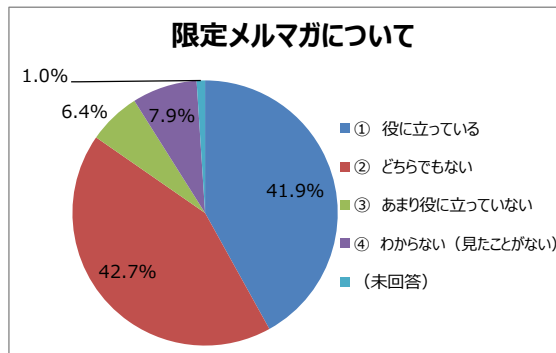


【その他】

日頃の業務に追われて見れない

15. (Q.13で①と回答された方) 健康保険委員限定メールマガジンを不定期で配信していますが、配信情報は役に立って

	回答数	割合
① 役に立っている	164	41.9%
② どちらでもない	167	42.7%
③ あまり役に立っていない	25	6.4%
④ わからない(見たことがない)	31	7.9%
(未回答)	4	1.0%
有効回答数合計	387	-



【質問】
“事務所”ではなく、“現場”が健康づくりを意識してくれるにはどんな方法が有効でしょう？
健診受けたいようになるには、どうしたら良いか。(病院嫌いな人向け)
店舗が県外にまたがっている為、全員に指導が行き届かないのですが、どのような工夫がありますか。
【要望】
以前春に病院でやったような、認知症予防体操を事業所向けに講師派遣したらいいと思います。
Q9.続き：ごちゃごちゃ書きすぎである。福井地区以外の取組を協会の交流会を通じ情報を入手し、掲載できないか。
マラソン大会や、今回の様にウォーキング開催の情報を載せて欲しい。
野菜中心のレシピを載せるといいと思う。
ルネッサでの優待サービスのチラシをいただきましたが、健康の森みたいに単発的（回数券等）に利用できる施設の方が利用しやすいのですが…。
ホームページをもう少しシンプルで見やすくしていただきたいです。
血液検査でピロ菌検査を受けられるなら、生活習慣病予防健診で受けられると良いと思います。
健康診断になかなか出向けないので、バスで来て頂けると社員・パートを含めて受けやすいと思う。
健康づくりではないが、保険証の発行に時間（日数）を要し、病院へ行けないというクレームが多いので対応願いたい。
健康づくりとは異なるが、出産一時金、育休、産前産後の手続きについてホームページに一覧で掲示していただきたい。
健康保険委員用の手帳（2018、1年ごと）の配布希望
福利厚生で利用できるスポーツクラブ以外のサービスをもっとふやしてほしい。
人手が足りないため、簡単に気楽に取り入れられる研修やイベントがあるといいと思います。
講習会や行ってみたい講演などは敦賀どまりのような気がします。小浜・高浜などでも行ってほしいです。以前と違い、従業員も健康には気をつけています。健康保険委員以外も参加できる講習会などしてほしいです。
年齢別の（50歳以上）中級・上級の健康スポーツ例を特集されてはどうか。
高齢者が多い為、高齢者向けの情報をもっとほしい。
年に1回の健康診断が3/1に出勤してすぐにFAXしても申込みできない。夜中にFAXする人が居ると聞きました。毎年同じところで受けていて、多数で受けなくなるので、対策があれば良いと思うのですが…。
ジェネリックに関する事や、健康保険に関する事で利用できる制度等を知らない。被保険者の方やご家族の方が多いので、いただいた資料等を参考にコピー等して伝えています。ご家族様向けの資料等わかりやすいのがあると嬉しいです。
仕事中にできる“ながらストレッチ”を紹介してほしい
従業員も参加できる健康イベントがあるといいと思います。
社員向けの勉強会に「講師派遣サービス」について、もっと詳しく知りたいです
従業員数が少ないため、講師派遣仲介サービスの利用ができません。実践アップ研修会等でいろいろ開催してください。参加したいです。
【意見】
社内には協会けんぽのHPアドレスなどweb上の使用を周知しているつもりですが、中々難しい様です。直ぐ協会けんぽ全国のHPへ飛び、福井支部に帰づらいつながって使いつらいとの話がありました。
特典・サービスは周知されていないこともあるので、健康保険料を安くするほうが、還元につながるのではないのでしょうか。このようなアンケートもカラー印刷しなければ、経費削減になるのなら、白黒印刷でも構いません。
生活病予防健診を推進する割には、3/1に病院によっては予約がいっぱいで、もう空きがないと言われる。3/1～予約受付をするなら、申込書等が3月下旬にしか届かないのはなぜなのか？！ネットサービスのログインはやりづらい。
スポーツクラブ優待の一段の充実と魅力度のアップ
研修会に参加したいが、忙しい時期と重なりなかなか行けない。先日のラジオ体操も行きかかったが、忙しいと他の社員からは遊びに行くという風に見られる。忙しい時は見えずに消えます。会社での時間内では見にくい（仕事とは受けとられないため）です。お休み時間となります。
広報誌はページ数を少なく、ポイントを簡潔に！わかりやすく！協会が言いたいことを載せるのではなく、会員が知りたいことを載せる視点が必要。
職種上不規則な環境の為、健康づくりは難しい。
時間の余裕が無いです。
昨年はラジオ体操の講習をありがとうございました。当社も昨年よりラジオ体操を行っております。正しい姿勢でする体操は効果が違うことを教わり、10分のラジオ体操を楽しく、社内のコミュニケーションとして今後も続けたいと思います。
必要性を感じている日々の仕事の中で時間的な余裕がなく人任せ、自主性を尊重したい。現在保健指導を数人受けており、大変感謝しているところです。
電話対応など良くて頂いてます。助かってます。
日々の事務作業に追われ、あまり、アンケート内容について拝見する機会もありませんでした。少しずつ、調べます。
あまり関心がない為見ることも無かったので、この機会に見ます。
いろんな企画、豆知識等もためになりますので、今後も続けてほしいです。
各部署は人員が一同に揃いにくいので（時間等仕事により違う）。
皆さんに、健康でいてもらいたいのは、やまやまですがなかなか現場で集まれること少ないです。
メールマガジン、今回のアンケートを機に登録しました。
起業したばかりで社員は代取のみであり現状あまり余裕がなく利用少なく申し訳ありません
経理等の業務に負われて、必要なこと以外はなかなか活動できず申し訳ありません。
いつもありがとうございます。昨年末からイベントのお知らせ等も増えてすごいいと思います。
アロマと薬（ジェネリック）のイベントに参加させて頂きました。楽しかったです。この様なイベント開催に期待したいです。

【健康保険委員の特典・サービス】

●講師派遣仲介サービスについて

・約4割の方が全く知らないという結果となり、認知度が低い一方、「知っている」「聞いたことはある」と回答した方の半数が、「今後利用してみたい」「まずは詳しく知りたい」と好意的な結果であり、関心が伺えた。

・まずは、広報の機会を捉えて、利用をおすすめするタイミングや利用された方の感想等、サービス内容についてわかりやすい発信を行ってきたい。

●スポーツクラブ優待について

・8割弱の方が「知っている」「聞いたことがある」と回答しており、認知度が大変高い結果となった。民間のスポーツクラブと提携したことが、関心の高さにつながったと考える。

・今後も引き続きサービスの充実や、提携スポーツクラブの拡大等を図っていきたい。

●健ポイントについて

・5割強の認知度があるものの、平成29年度の健ポイント申し込みは全健康保険委員の0.8%に留まった。

・平成30年度は進呈する健康グッズを早期に広報し、応募者増加につなげ、事業所の健康づくりに役立てていただきたい。

(参考)

平成29年度の健ポイント応募による進呈グッズは以下のとおり。

- 松コース：・オムロン 血圧計 ・スマートウォッチ ×4（活動量や心拍数、歩数等の測定機器）
- 竹コース：・タニタ 体組成計 ・マキスポーツ ウェーブストレッチリング
- 梅コース：・エア縄跳び ×2

【広報】

●けんぽPlus+について

・関心がある掲載内容は、事務手続きが突出して多く、健康づくりに関する情報より手続き関係や制度改正等、事務的な情報への関心が高いことがわかった。

・事業所における健康保険委員の役割として、健康保険の事務担当者という位置づけが強く、健康づくりへの関心をより高めていただくための働きかけが課題と考える。

●けんぽNewsについて

・5割強の方が「よみやすい」と回答いただいた。情報量や専門用語等に配慮し、よりわかりやすい広報紙作成に努める。

●ホームページについて

・4割強の方が見たことがないという回答で、そのうちの7割の方がホームページを見る「必要な機会がないため」という回答だった。

・広く加入者の皆さまに知っていただきたい情報について早くご提供できることから、ホームページをご覧いただける工夫やしくみづくりに努めていく必要があると考える。

●メールマガジンについて

・健康保険委員の6割強の方が登録していない一方、登録している方の半数が「役立っている」と回答。

・「健康保険委員」の属性にてメールマガジンの登録いただくことで、健康保険委員様限定の情報配信が可能のため、未登録の方にはぜひ登録をしていただきたい。そのためにも、登録へのご理解ご協力の働きかけが必要と考える。

協会けんぽへのご意見・ご要望等として、3点ご質問いただきました。ありがとうございます。
協会けんぽ福井支部の保健指導者（保健師・管理栄養士）が回答させていただきます。

Q1. “事務所”ではなく、“現場”が健康づくりを意識してくれるにはどんな方法が有効でしょう？

A1. 事業所の健康づくりを進めるうえで、健康保険委員やご担当者様と従業員様が「顔を合わせる」ことがカギとなります。現場作業の場合、事業所に寄らずに直接現場に行き、直帰するというケースが多いと思います。そこで、3つの方法をご紹介します。

①現場の従業員様は、朝もしくは夕方に事業所に行く。または週に1、2回（曜日を指定等）事業所に行くというルールを設ける。事業所に来た際は、血圧や体重等を毎回計測し、習慣を作ります。ご担当者様も健康管理を行うことができるうえ、顔を合わせることでコミュニケーション活性化にもつながります。

②健康づくりの担当者が職場巡視を行う。

健康づくり担当者の方の負担にならない程度に、担当者様自ら現場に赴き、コミュニケーションや体調を見ることで、現場の従業員様自身も気にかけてもらえているという気持ちになります。この「声かけ」は事業所の健康づくりにとても大切な働きかけになります。

③給料袋に健康づくりに関するチラシやお手紙を入れる。

仕事の都合上、どうしても現場へ足を運んだり、事業所に顔を出してもらうことが困難な場合は、給料袋等、従業員様が必ず目を通すものにチラシやお手紙を入れ意識づくりにつなげてもらうということが効果的です。毎月違ったテーマや、従業員様の健康のお悩み事に関する情報等について、チラシを入れてみてはいかがでしょうか？

Q2. 健診を受けたいくなるようにするには、どうしたら良いか。（病院嫌いな人向け）

A2. 年に1度、事業者は労働者に対し健診を受診させること、労働者は事業者が行う健診を受診することが法律（労働安全衛生法）で定められています。

何より、毎日働かされている従業員様の体の健康のためにも、健診を受診していただきご自身の健康状態を知っていただくことが重要です。大変ご苦労とは思いますが、健診を受診していただく必要性をお話いただき、従業員様の健康のため根気よくお話いただくことが一番かと思えます。

また、健診日は有給休暇にする等、受診しやすい環境を整えてみるのもよいと思います。

Q3. 店舗が県外にまたがっている為、全員に指導が行き届かないのですが、どのような工夫がありますか。

A3. 協会けんぽで実施している特定保健指導につきましては、福井支部の保険証をお持ちの方で他県にお住まいの方でも、他県にて協会けんぽの特定保健指導をご利用いただくことが可能ですのでご相談ください。当支部にて調整いたします。

また、健康づくり担当者や健康保険の事務担当者の方でなくても、健康保険委員やメールマガジンのご登録が可能です。店舗毎に健康保険委員を登録いただき、従業員様にはメールマガジンのご登録をおすすめします。

健康づくりに役立つ情報や知識を知っていただくだけでも、健康づくりにつながります。ぜひお試しください。

このたびは、ご多用の中アンケート回答にご協力くださり、誠にありがとうございました。貴重な数々のご意見につきましては、今後の事業に活かしてまいります。

今後とも協会けんぽと事業所様の架け橋として、健康保険委員の皆さまのお力添えを賜りますよう、よろしくお願いいたします。